

みんなでつくろう! とつとりの「学び」

学校での学びと家庭での学びをつなぐことが大切です。学校・家庭が連携してこれからの子どもたちに身に付けさせるべき力の育成に取り組ましましょう。



学校ではこんな取組を進めています。

「算数大好き! プロジェクト」

～すべての子どもたちが「わかった」「できた」を実感できる授業づくり～
3つの重点項目を徹底し、1単位時間(45分)の授業をさらに充実させます。

ポイント1 見通しがもてる「めあて」の提示

1単位時間(45分)の学習のゴールを設定し、子どもたちと共有して学習をすすめます。

ポイント2 練習問題の時間確保

すべての子どもたちが「わかった」「できた」を実感できるよう、練習問題を解く時間を十分に確保します。

ポイント3 次時につながる振り返り

子どもたちが学びを自覚し、次の学習時間への意欲を高める振り返りの時間を設定します。

問合せ先 鳥取県教育委員会小中学校課 電話 0857(26)7947 FAX 0857(26)8170

病気でも病院や自宅でみんなと一緒に勉強できる!

分身ロボット OriHime



鳥取県教育委員会では、同時双方向通信が可能なICT機器やロボットを活用した病児療養児の遠隔教育を推進し、子どもたちの学習を保障するとともに、人間関係を含めた円滑な学校復帰を進めています。

効果

- ・入院中や家から外に出ることが難しい子どもが授業に参加できる。
- ・意思表示が難しい子どものコミュニケーションが可能になる。
- ・入院等の間も友達とのつながりを実感できる。

対象

おおむね1か月以上の入院・病児療養等で学校に通えない子どもたち。
平成29年度から県内3校(小学校1校、特別支援学校2校)で利用を開始し、今年度からは県内の全公立学校を対象を拡大しました。



問合せ先 鳥取県教育委員会特別支援教育課 電話 0857(26)7575 FAX 0857(26)8101

「思考力・判断力・表現力」の伸長を図ります! (高大接続改革対応)

文部科学省 高大接続改革

現在行われている「大学入試センター試験」は令和2年度から「大学入学共通テスト」に変わります。(現在の高校2年生から)

「大学入学共通テスト」で評価されるもの

対応と新たな取組

1 「思考力・判断力・表現力」

従来の「マーク式問題」に加えて、「国語」及び「数学」で一部「記述式問題」を出題

※「マーク式問題」も「記述式問題」も、知識・技能に加え、思考力・判断力・表現力を中心に評価。

2 英語の4技能

聞く 読む 話す 書く

※4技能(「聞く」「話す」「読む」「書く」)を測る民間の資格・検定試験で実施されます。

探究活動の充実を図ります

現在の取組に加え、課題を発見し、その解決策を考え、発表等を行う探究活動を新たに充実させることで、各教科・科目で育んだ力をさらに伸ばし、大学入学共通テストで求められる力へと伸長を図ります。

現在の取組

- 生徒が主体的に活動し、生徒同士が積極的にコミュニケーションを図りながら学習を進めていくアクティブラーニング授業を促進しています。
- タブレット型端末等を用いた授業の普及・拡大を図っています。

新たな取組

- 新たな知見の獲得を目指す、研究者等による講座(ハイレベル講座)を開催します。
- 探究の充実を促進するICT活用に関する研修を実施します。
- コンクール等での成果発表を推奨します。



児童生徒の英語力の向上を図ります!

バランスの取れた英語4技能の力を育成するため、イングリッシュキャンプ、外部試験を活用した英語力向上事業など、様々な事業に取り組まします。



全中学2年生に外部試験を実施します

外部試験を活用して中学生のやる気を引き上げ、バランスの取れた英語基礎力の習得を支援します。

とつとりイングリッシュキャンプ

県内中学生・高校生対象の2泊3日の英語体験活動で英語力を伸ばします。

親子で一緒に楽しめる英語でわくわくカレンダー

スマホを使えばネイティブの音声も確認できます。HPで公開していますので活用ください!



大学進学を目指す県立高校2年生に外部試験を実施します
結果分析も生かしてバランスの取れた英語力を育成し、大学入学共通テストに果敢にチャレンジする高校生を応援します。

グローバルリーダーズキャンパス

スタンフォード大学と連携し、グローバルな視点から世界の諸問題について考える県内高校生対象のオンライン講義を無料で開講します。



問合せ先 鳥取県教育委員会 高等学校課 電話 0857(26)7517 FAX 0857(26)0408

熱中症を予防しよう!

熱中症は、油断すると命にかかわる事例も見られますが、予防でき、初期の対応・処置が迅速で確実であれば、防ぐことができます。暑さを避ける、こまめに水分を補給するなど予防を心がけるとともに、「もしかして熱中症?」と思ったときは早めに、落ち着いて行動しましょう。

熱中症 熱中症は予防が大切!!



【環境省】熱中症環境健康マニュアルより抜粋

問合せ先 鳥取県教育委員会体育保健課 電話 0857(26)7527 FAX 0857(26)7542

熱中症の予防と対応に関する詳しい情報はこちら(環境省HP)⇒

たくさん汗をかいたら塩分の補給も忘れず!!
湿度が高いとき、風がないときは要注意!

もし体に異常が発生したら



●呼びかけに応じなければ...

救急車を呼ぶ

- ・救急車が到着するまでの間に応急処置を。
- ・意識がないのに無理に水を飲ませてはいけません。



●呼びかけには答えるが、症状がよくならなければ...

医療機関へ

- ・倒れた時の状況を知っている人が付き添って、発症時の状況を伝えましょう。



鳥取県交通安全年間スローガン

「つくろよ 事故なし 笑顔の鳥取県」

夏の交通安全県民運動(7/11~7/20)がスタートします!

～楽しい夏休みを過ごすため、交通安全に気をつけましょう～

自転車安全利用五則

- 1) 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2) 車道は左側を通行
- 3) 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4) 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5) 子どもはヘルメットを着用

保護者の皆様へ

夏休み中は、子どもたちが自転車を利用する機会も増えます。楽しい夏休みを過ごすため、「自転車安全利用五則」等を参考に交通ルールの遵守と交通マナーを確認するとともに、自転車はクルマの仲間であり、自転車利用者も交通事故の「加害者」になり得ることなど、自転車事故が招く責任の重大さについて話し合う機会を持ちましょう。

自転車に乗るときは、小学生も中学生も高校生も、そして大人もヘルメットをかぶりましょう。

自転車事故にあったときまず頭を守ることが命を守ることにつながります。



規則正しい生活でわくわく夏休み!

夏休みは生活が乱れがち! 規則正しい生活をして、心もからだも元気いっぱい!

早寝・十分な睡眠は、翌日の目覚め、意欲、集中力の源です!

ヒトの生体リズムは1日25時間ですが朝日を浴び、朝食をきちんと食べることで体内時計がリセットされ、夜もしっかり眠れます。また、ブルーライトは体内時計に影響を及ぼすと言われています。寝る前には、テレビやパソコン・スマホを見るのを控えましょう。

6つの柱

- 1) しっかり朝食を食べよう
- 2) じっくり本を読もう
- 3) 外で元気に遊ぼう
- 4) たっぷり寝よう
- 5) 長時間テレビを見るのはやめよう
- 6) 服装を整えよう

はじめよう! 明日につながる生活リズム

心とからだいきいきキャンペーン

夏バテ対策の食材のススメ

ビタミンB群でスタミナUP

豚肉、レバー、うなぎ、かつお、まぐろ、大豆製品等に多く含まれるビタミンB群は、エネルギー代謝や疲労回復に効果的です。また、にんにくやねぎなどのアリシンを含む食材と一緒に食べるとビタミンB1の吸収が良くなります。



旬の夏野菜を取り入れましょう

夏の太陽を浴びた緑黄色野菜は、カロテン、ビタミン、食物繊維、カリウムなどのミネラルが多く含まれています。旬の野菜を取り入れて夏を乗り切りましょう。



問合せ先 鳥取県教育委員会教育総務課 電話 0857(26)7926 FAX 0857(26)8185

心とからだいきいきキャンペーン

